

令和4年3月11日

生徒の皆さんと  
保護者の皆様へ

岡山県立倉敷工業高等学校  
校長 安藤 正道

### 県立学校の部活動における新型コロナウイルス感染症対策の徹底について

1月20日付け文書にてお知らせしておりますように、岡山県内の新型コロナウイルス感染状況を踏まえ、部活動での対応を行っていますが、3月12日から部活動の取り扱いを以下のとおりとします。

部活動は再開となりますが、運動不足となっている生徒もいると考えられるため、十分な準備運動を行うとともに、身体に過度な負担のかかる運動を避けるなど、生徒の怪我防止には十分に留意して活動します。

また、現在の感染の主流とされるオミクロン株は、生徒等への感染力も強く、本県では、3月7日から3月31日までオミクロン株リバウンド防止特別対策期間が設定されていること等も踏まえ、部活動再開に当たっては、気を緩めることなく危機意識を持ち、これまで取り組んできた基本的な感染症対策をさらに徹底しながら、活動して参ります。

なお、今後、状況に変化があった場合は、対応等の変更や追加があることを申し添えます。

### 記

#### 1 通常の活動

可能な限りの感染症対策を行った上で、リスクの低い活動から徐々に実施することを検討します。密集する運動や近距離で組み合ったり接触したりする場面が多い活動については、地域の感染状況を踏まえ、自粛も含め慎重に検討します。

また、練習開始時の集団走でのかけ声など、近距離でのかけ声や向かい合って発声等は行いません。屋内での活動においては、換気を徹底します。

(1) 活動場所は、原則校内(※)のみとします。

※ 活動拠点が校内になく校外施設のみの場合や合同部活動の場合は、当該施設及び練習拠点を校内とみなしますが、移動に当たっては感染防止に十分留意します。

(2) 活動時間は3時間以内のできるだけ短時間とします。

(3) 昼食時間を挟まないように設定します。

(4) 生徒と保護者の意向を尊重して、参加を強制しないことはもとより、顧問等は、活動の実施状況や生徒の健康状態を必ず確認し、発熱等の風邪の症状があり、普段と体調が少しでも異なる場合には、自宅での休養を徹底します。

(5) 感染者が確認された場合は、該当の部活動は、直ちに活動を中止します。

#### 2 対外試合等

(1) 対外試合や合宿等の実施（公式な大会や演奏会等を除く）

対外試合については、県内であっても行いません。

また、合宿や県外との交流（県外からの招聘も含む。）についても行いません。

なお、選抜大会等の全国大会出場校については、大会前の県外との交流は、競技特性や感染拡大地域等の状況を踏まえ慎重に検討します。

## (2) 公式な大会や演奏会等への参加

大会や演奏会等への参加に当たっては、部活動の大会や演奏会等への参加に係る留意事項を遵守し、感染症対策に万全を尽くします。

また、県外の大会や演奏会等への参加については、十分な感染症対策が講じられている公式戦等（全国・中国大会等）への参加を除き、自粛します。

なお、公式な大会や演奏会等については、引き続き参加することは可能ですが、今後、文化部活動については、文化関係連盟が主催していないものであっても、定期演奏会等の校長が活動の集大成と位置付けたものに限り、慎重に検討した上で、原則年1回の大会、演奏会、発表会等への参加が可能となります。

## 3 特に注意が必要な場面

### (1) 飲食の場面

活動時間内の休憩時や活動時間の前後において、生徒同士や教職員との飲食の場面で感染が疑われる事例が多数発生していることから、活動時間の工夫等により、飲食の場面を作らないようにします。水分補給等の場合は、会話を控えるなど留意します。

### (2) 更衣の場面

部室での会話（密閉空間における近距離での会話）により、濃厚接触者に特定された事例もあることから、部室や更衣室等を利用する際にも必ずマスクを着用し、外す場合は会話をさせません。また、短時間の利用とし一斉に利用することは避けます。

### (3) 帰宅途中の飲食場面

部活動終了後の帰宅途中にコンビニエンスストア等に立ち寄り、集団で飲食する場面も見られることから、校外においても、(1)及び(2)の対応を踏まえ、十分に注意します。

## 4 マスクの着用

運動時は、身体へのリスクを考慮し、マスクの着用は必要ありません。

特に、呼吸が激しくなる運動を行う際には、十分な呼吸ができなくなるリスクなどの健康被害が発生するリスクがあるため、十分な感染対策を講じた上で、マスクを外させます。ただし、用具の準備や片付けなど運動を行っていない際は、感染症対策として可能な限りマスクを着用させます。

合唱時は、原則マスクを着用することとし、感染症対策を徹底します。

なお、呼吸が激しくならない軽度な運動を行う際、生徒等がマスクの着用を希望する場合は、マスクの着用を否定するものではありませんが、合唱時等を含めて、マスクの着用時は、生徒等の体調の変化に注意し、教員は適切な声かけ等を行い必要に応じて他の生徒等との距離を十分に確保して、マスクを外して休憩するよう指導するなど、感染症対策を講じながら事故防止にも留意します。

### 【 本件問合せ先 】

岡山県立倉敷工業高等学校

教 頭 兼 森 俊 浩

副校長 栗 田 武 治

TEL (086) 422-0476

FAX (086) 422-9934